

総合管理部門研修会「精度管理の悩み、一刀両断～基礎から学ぼう精度管理～」

開催日：平成 27 年 8 月 1 日（土）17：00～18：30

会場：情報・産業プラザセミナールーム（2）B（アエル 6F）

参加内訳：会員 36 名 賛助会員 1 名 学生 1 名 実務委員 5 名 講師 1 名

生涯教育 基礎 20 点

講師

バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 診断薬マーケティング部 植村 康浩

臨床検査をとりまく環境から端を発し、精度管理の意義、内部精度管理、外部精度管理の各論について講義があった。精度管理は、日常検査データの信頼性を保証するために実施していること。エラーが発生した場合、誤差要因を解析し、その要因を取り除くこと。適切な精度管理ルールを用いて検査値の品質維持とモニタリングが重要なこと。適切な試料による精度管理と日常的に測定パフォーマンスを客観的にチェックすることが大切なこと。等についてわかりやすく解説、説明いただいた。目標値と管理幅をどのように決めているか、アッセイの成功と棄却については、会員からの現状報告や問題提起があり、活発な意見交換ができた。また学生の参加があったことも今回の研修会では有意義な点であった。

文責 学術部総合管理部門長 氏家 和明